NKPZカテゴリ製品見積もりおよび評価時に必要な情報一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ご記入日 | 20\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 | |
| ご申請者 (Applicantの申請ご担当者名) |  | |
| UL File No. | E | |
| 件名 |  | |
| 電気定格値 | 入力定格値 | AC　＿＿＿V, \_\_\_\_\_Hz,  \_\_\_A,  \_\_\_W.  \_\_\_\_VA  　DC　＿＿＿V, \_\_\_\_\_Hz,  \_\_\_A,  \_\_\_W.  \_\_\_\_VA  　Class 2電源から電源供給を受ける  　その他　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ |
| スイッチ定格値 | NPN x \_\_\_接点,  PNP x \_\_\_接点 |
| アナログ出力定格値 | Analog current \_\_\_\_mA,  Analog voltage \_\_\_\_V |
| 別途添付の取扱説明書または仕様書を参照 | |
| 製品に加わる最大の圧力定格値 | ＿＿＿＿＿＿＿psi | |
| 製品の使用温度定格値 | ＿＿＿＿＿＿＿ºC | |
| 製品が接する気体または液体の温度定格値 | ＿＿＿＿＿＿＿ºC | |
| （申請製品が複数ある場合）  申請製品名、あるいは申請製品の範囲 | 別途添付のNomenclature　（製品名や型式名の各文字にあてがわれた意味を説明した図または表）を参照 | |
| 備考 |  | |

|  |
| --- |
| ご希望される認証あるいは評価区分についてお知らせください。 |
| ULリスティング認証 (NKPZカテゴリ, UL 508規格による評価)  ULレコグナイズド・コンポーネント認証 (NKPZ2カテゴリ, UL 508規格による評価)  Unlisted Component評価 (NKPZ3カテゴリ, UL 508規格による評価)  カナダ向け認証 (NKPZ7 or NKPZ8 or NKPZ9カテゴリ, CSA C22.2 No. 14規格による評価) |

|  |
| --- |
| 新規あるいは類似製品追加申請ですか、代替部品追加含む変更申請ですか。 |
| 新規あるいは類似製品追加申請  代替部品追加含む変更申請 |

**1.　見積もりの際に必要な情報**

（適用）　✔：　必要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 新規あるいは類似製品追加申請 | 代替部品追加含む変更申請 | 項目 | ご提出時期の確認 (月/日 - もしすでにご提出いただいている場合は、ご提出いただいた月日をご連絡ください)　および**資料名**等 (例：Schematic.pdf) |
| ✔ | ✔ | 取扱説明書 （英文および和文、あるいは英文のみ。ただし、製品の用途、電気定格値、使用電線サイズ、端子台の締付けトルク値、意図している使用環境汚染度、定格使用温度、ディレーティング曲線および製品の設置方向、各端子への配線、製品に加わる最高圧力値、圧力が加わる気体または液体の最高許容温度の詳細が明記されていること。フランス語でのマーキング表記が求められている際はその表記が含まれていること。フランス語マーキング表記については、プロジェクト自体ではマーキングに関する変更が施されていなくても確認させていただいております。） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ | 回路図 （鮮明であること） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ | 絶縁状況を示した電気ブロック図 （もしご準備があれば） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ （ただし、変更される部品について） | 部品表 （部品メーカーについては、英文および和文、あるいは英文のみで表記されていること。　重要部品についてはULのファイル番号およびCSA規格にて評価されたことを証明可能な情報が必須。ウェブ上に示される認証情報も可。その場合、リンク先をご提示ください。なお重要部品の一例としては、プラスチック部品、基板、フォトカプラ、ワイヤ類等が該当します。） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | - | 定格銘板またはその図面 | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ | 仕様書（取扱説明書と兼ねられているものでも可、もしあれば） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | - | UL 50規格で扱うエンクロージャの定格（もしあれば） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ | 製品に供給される主電源およびスイッチ出力用電源の定格値  （もし直流電力が供給されることが意図されている場合は、その電源がUL 508規格で定義するClass 2電源であるか否か。） | 提出済 ( / ) |
| - | ✔ | 現行のULレポートに、変更事項を朱書きしたレポート | 提出済 ( / ) |
| - | ✔ | すでに評価済製品と、申請いただく製品の構造および仕様の違いの詳細について | 提出済 ( / ) |

**2.　評価の際に必要な情報**

（適用）　✔：　必要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 新規あるいは類似製品追加申請 | 代替部品追加含む変更申請 | 項目 | ご提出時期の確認および**資料名**等 (例：Wires.pdf) | |
| 提出済  (月/日) | 見積もり後に提出予定　(月/日) |
| ✔ | ✔ | 基板上の電気部品の配置図 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 各重要プラスチック部品の最小厚みおよびその箇所についての情報 （該当すれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | もし製品にワイヤが使用されている場合、すべてのワイヤとそれらの配線場所に関する情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | トランスおよびラインフィルタの構造および使用部品が詳細に示された構造仕様書 （該当すれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | トランスおよびラインフィルタで使用されるバリアとして提供されるボビンの図面 （該当すれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 設計の際の絶縁距離情報 （該当すれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | 製品型番が表す仕様、シリーズに含まれる製品の種類の範囲および各製品ごとの機能の詳細 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | ヒートシンクの図面（ただし使用されていれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 評価の際に治具を使用する場合、その治具の使用説明書　（英文があればなお可） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | バッテリーが内蔵されているか否か | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 定格値内において最も電力を消費するポテンショメータ等の設定情報 （ただし該当すれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 最大電力を製品で消費させるための、製品自体および冶具等の設定方法　（該当すれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 出力電圧を調整するためのポテンショメータの有無。ポテンショメータで出力電圧を調整できる場合は、ポテンショメータの回路番号　（該当すれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 電力入力端子および電力出力端子以外に端子が備わっている場合、そのすべての端子の仕様および接続方法についての詳細情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 電力出力端子以外の接続端子から、電力を製品の外部へ出力できる場合は、その仕様の詳細情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | サーミスタ、サーマルヒューズを使用している場合は、それらがUL（cUL）レコグナイズドコンポーネントであるかどうかという情報およびサーミスタの詳細情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 現場配線が意図されている端子が備わっている場合、すべてのlbf-inch締め付けトルク値 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 製品の電力入力端子、電力出力端子、スイッチ端子他、ワイヤを接続することが想定されている端子へ接続するための各ワイヤのAWG太さの情報 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 評価試験の際に必要となるケーブルの配線方法の詳細 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | バリアの詳細情報（もし複雑な形状を有している場合は、その図面が必要） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 評価試験に代表製品を使用する場合、その製品の製品型番　（データシート作成の際に必要です） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 主要な（製品によってはすべての）トランジスタのカタログ番号を含む詳細な情報（すべてのトランジスタをプロシジャーレポートに記載することを意図しているのではありません。部品故障試験の実施に際し必要となるためです。） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | 製造月日マーキングの仕様についての情報 | ( / ) | ( / ) |